

謎の男を
依り代にした英霊が
カルデアに召喚された

まさか俺が
召喚される側にな
るんなあ…

俺をここに結びつけた
かつての仲間たちが
いるはずだ！

案内してくれ
マスター！

彼は別の世界で
行われた特殊な
聖杯戦争の
勝者であるらしい

よほど
縁が深いのか
カルデアの
サーヴァント達も
彼の記憶を
保持していた

：おーおー よーく
あたしちゃんの前に
ツラ出せたなう！！

3秒以内に
失せなッ！

しかし
それにしては…

なぜ…貴様が
ここに…!!

やめろ…
貴様と交わす
言葉などない…!!

二度と
話しかけるな

さ…さあ？
知らないわ

その世界の私と
ここにいる私は
別物なのだよ

……マスター
この男は悪性物質
そのものです

早急に切除の
ご許可を

やけに評判が
悪い男だな…

アン！
メアリー！
お前らも
いたのか！

あら…？
あらあら！

過去に何があったのか
聞いてもみんな
「よく覚えてない」の
一点張りなんだよな

マスター♡
ありがとうございます♡
彼を召喚してくださるなんて♡

おつふたりはちゃんと
覚えてくれてる
みたいで良かったぜ♡

とりあえず
昔話でも
しようじゃねーか！

お手柄だよ
マスター♡

ごめん！
僕は仕事があるから！

あとで話を
聞いておく
必要があるな…



ふうー……♡

やっぱお前らは
話が早くて助かるわ

とりあえず
溜まってるもん
全部抜いちまってくれや

はーいっ♡

また「コレ」で大暴れ
するつもりなら……
僕たちも手伝うよ♡

あの時
みたいなね♡

彼が参加した
その特殊な
聖杯戦争は

ひたすらに
『雄』を
競い合うもの……♡

肉体を鍛えあげ
強敵を倒し
女を抱く……♡

そうすることで
上昇するマスターの
『雄レベル♡』

それにすべてが
かかっていました

うふふ♡
ずーっと
お待ちして
おりましたよ♡
マスター♡

いつか必ず
きてくださると
信じてました♡

——私たちを召喚した
マスターは不本意ながら
この聖杯戦争に巻き込まれて
しまった少年

15 雄しベル

年端も行かない子供が
欲望渦巻く戦争に
引きずり込まれて
しまったことには
同情いたしましたわ

はじめは私たちも彼を
マスターを勝利に導こうと
したのです…

——しかし

ア…ま…って
むり…もうダメ…ッ♡

も…っ
もう無理…♡

一滴も出ないよあ…♡

あ…

すみません…マスター
無理をさせてしま…

ずるっ♡
ズっちゅうううう♡
ずっ…♡
ずちゅうううう…♡

ダメッ！
ダメダメダメッ♡

この戦争において
私たちの自身も
主に強い雄性を
求めているのだと
認識した時…

私たちの
マスターは

「大ハズレ」と
言わざるを得
ませんでした

それに比べ
彼は……♡

お前が
ライダーの
マスター？

ガキ
じゃねえか

な……
なんだと！

雄しベル 530

こんな低レベルな
マスター殺しても
大してレベルアップ
しねえだろうな

もうちよつと
生かしておいてやるから
レベルアップしとけ

いくぞアサシン

召喚した
サーヴァントは
美と愛の権限
アフロディーテ

この聖杯戦争において
必勝のサーヴァント

しかも
驚くべきことに

アナタはすでに
ひとりの雄として
完全に彼女を
モノにしていた……♡

この時密かに
アフロディーテの
精神汚染を
受けてしまっていた
私たちは……

アズトに
戻るやいなや

その欲望を
行動に移して
しまいました
……♡♡

この聖杯戦争には
令呪の絶対命令権が
ございませぬ

雄として
見限られたマスターは
そこでゲームオーバー♡

お前ら…
賢いじゃねえか
好きだぜ

はい…っ♡

私たち
ライダー
陣営は…♡

降伏♡
いたしますわ♡

……よし♡
俺が契約を
上書きしてやる

へへ…♡
ありがとうマスター♡
じゃあ「コレ」はどうする？

すぐに処分
してもいいけど…
海賊流の「楽しみ方」が
あるんだ♡

奪った財宝を
見せつける…♡

それはそれは
気持ちの良い
ことですわ♡

へへ…♡
お前ら結構エグいな♡
よし…♡
元マスターのガキを
縛り上げる♡

あ…
あ…あ…
あうう…

はいっ♡
マスター♡



少年は生かされ
実験台になりました♡

その結果
分かったことはふたつ

雄レベルを上げるなら

『寝取り♡』

下げるなら

『鬱勃起♡』

元サーヴァントであり
軽い肉体関係を
持った私たちが

マスターのレベル上げのために
少年を『鬱勃起』させるのは
『寝取り』にカウントされるようです♡

雄レベル -970

こんなことで
マスターの雄レベルが
上がるのであるなら…
手加減はいりません♡

苦しい苦しい
鬱勃起♡
し続けて
もらいました♡

…でも私たちは
まだマシですね♡

アフロディーテの精神汚染を
喰らっていたとはいえ…♡

彼女たちは
もっと
すさまじかった
ですから♡

あなたの顔を見て
その記憶を
鮮明に思い出して
しまったのでしょうか♡

かつての自分が
行ってしまった
過ちと後悔…

その快樂まで♡



アーチャー！
目を覚ませ！！

…アルトリア

バーサーカー
お前…俺を
裏切るのか…！！

うそだ…エ…
エレジユキガル…

自分を信頼してくれた
マスターを裏切って…♡

雄レベル 28

雄レベル 66

雄レベル 79

雄レベル 48



強雄の快楽を
貪る牝になり果てた
あの日々を…♡

いいか
俺の命令は
ただひとつだ♡

何を
してもいい♡

お前らの
マスターの
雄レベルを
絞りつくして♡

俺に献上しろ♡